

バイオグリッド研究会 2022

—いのちがやく未来社会のデザインに向けて 健康 DX サービスの創出—

ビッグデータや AI が浸透するなか、ヘルスケア分野においてもデータ活用の可能性がますます増大しつつあります。健康寿命の延伸また、人々の生活に与える影響も計り知れないものになると期待されております。今後、様々な健康データがヘルスケア分野で活用されることによる期待や課題を取り上げ、人口減少、労働人口の減少に伴う今後の社会の在り方について意見交換をしたいと思っております。

関西はグローバルバイオクラスターへの認定、うめきた 2 期（2024 年開業）、大阪関西万国博覧会（2025 年開催）と大きなイベントが控えており、いずれもライフサイエンスを大きなテーマの一つに掲げております。

現在、バイオコミュニティ関西（Bio c K）が内閣府のグローバルバイオコミュニティに申請しており、バイオグリッドセンター関西は、BiocK のビッグデータヘルスケア分科会を担当しています。この分科会の構想の実現に向けて関係団体が一堂に会し、ゴールイメージのブラッシュアップや課題について議論したいと思っております。

今後のこの研究会が関西のバイオ産業の振興、ひいては国民の健康の増進に寄与することを祈念いたします。

日時：2022 年 5 月 28 日（土）13:30-15:30

形式：オンライン：zoom ウェビナー

現地：ナレッジキャピタル カンファレンスルーム C01（30 名）

（大阪市北区大深町 3 番 1 号 グランフロント大阪 北館 タワーC8 階）

主催：NPO 法人バイオグリッドセンター関西、バイオコミュニティ関西（BiocK）

共催：（公財）都市活力研究所、NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、
大阪大学サイバーメディアセンター

参加：無料

申込：<https://forms.gle/fMxEiHP7mdCWyB6b6>

プログラム（敬称略）：

13:30-15:30 パネルディスカッション

健康 DX サービスの創出に向けて

司会：坂田恒昭（バイオグリッドセンター関西 理事、大阪大学共創機構 特任教授）

パネリスト：（50 音順）

奥野恭史（バイオグリッドセンター関西 理事、（一社）ライフインテリジェンスコンソーシアム
代表理事、京都大学大学院医学研究科 教授）

下條真司（バイオグリッドセンター関西 理事長、大阪大学サイバーメディアセンター 教授）

坪田知巳（大阪府 CIO 兼スマートシティ戦略部長）

西水卓矢（阪急阪神ホールディングス（株）事業開発部 部長）

八木康史（（一社）データビリティコンソーシアム 代表理事、大阪大学産業科学研究所 教授）

以上